



F C M F 教師会
(ゲスト：ライラ・ヨセフ師 2015年3月10日敦賀にて)



水口キリスト福音教会 ひよこクラブ



イースト チャレンジキャンプ

「聖霊と私」

岐阜純福音教会 小山 健

聖霊様は目に見えません。しかし現実におられるお方です。私達の力であり、助け主です。

ギリシア語で聖霊は「プニューマ」と言いますが、この言葉には、「風」という意味もあります。私達が、聖霊様に導かれる人生、ミニストリーをしていくためには、この聖霊様の風を受け続ける必要があります。

聖霊様の風を受けるにはどうしたらよいのでしょうか？それは、帆をいっぱいに広げることです。その時に舟は全速力で目的地に走ることができます。

昨夏に私達の教会でユースキャンプを企画しました。ユースができる限り参加しやすい日程、素晴らしいゲスト、楽しく盛り沢山の内容。多くの参加者があるだろうと祈りつつ期待していました。しかし、締切直前になっても申込みはわずか2、3人。来れるはずだったユースも用事や仕事が入り来れないとの連絡。普段は人数はあまり気にしない私も、さすがにこの時は焦りました。

締切前日「今日は朝から3時間、ユース一人ひとりにも

う一度連絡を取ろう！」と教会の自室に籠りました。しかし、電話を取る前に主から「あなたが今話すべき相手は誰か？電話ではなく祈りなさい」と語られました。ハッとさせられました。

それから3時間、ただ主の前に祈り、賛美し、礼拝しました。その中で「キャンプに来るべきユースを主が必ず送って下さる！」との確信が与えられました。その時から明確に聖霊様の風が吹いて来るのを感じました。改めて連絡を取る中で、キャンプに参加申し込みをしてくれるユースが次々と増えていきました。

キャンプ当日、なんと50人を超える参加者が与えられ、信仰、洗礼、献身の決断をするユースが起こされました！

私達はつい舟を自力でこぎ、少しでも進みたいと思ってしまいます。しかし大切なのは、帆をいっぱい張ることです。日々、主の前に祈り、賛美し、礼拝することです。私達が帆をいっぱい張る時、聖霊様の風をいっぱい受けて前進することができます。

TPKF 大会 —その後のあかし—

TPKF 大会～その後～

秦野クリスチャンセンター 稲葉基夫

2014 年 8 月に単ペン大会があり、大会に参加した私たちにとって感謝だったことは、聖霊によって励ましを受けたことでした。2014 年 4 月から芳三容子師が横須賀クリスチャンセンターの牧師に赴任されました。私たち夫婦にとっては、神様からの新しいチャレンジに祈りつつ、どのようにしていけば良いのか考えていました。

祈るなかで、教会について深く考えるようになりました。私たちにとって、教会の兄弟姉妹たちにとって教会はどのような場所なのだろうかと考えていました。私たちの教会には日本の方々だけでなく、南米の方々がたくさんおられます。教会について教えられたことは教会とは国籍や年齢、性別、全てが違う人々がイエス・キリストにある信仰によって一つとされ、共同体とされていることでした。そのなかで、私を含め兄弟姉妹たちが切に求めるようになったことは聖霊の賜物でした。聖霊の助けなくては、教会が前進していくことができないことを誰もが感じていました。8 月の単ペン大会においてマルコ・セルコマー師からのメッ

セージを聞いて、私自身が聖霊の力の偉大さと素晴らしさを再確認することができました。そして、教会の兄弟姉妹たちに聖霊の賜物が与えられるようにお祈りをしていました。年末の礼拝は私たちはその 1 年の感謝を一人ひとりが証しする時をもっています。その礼拝で、一人の姉妹が祈るなかで異言の賜物が与えられたという証しをしてくださいました。

いやしの賜物のように目に見える大きな奇跡ではありませんでしたが、私たちの日々の祈りのなかで異言で祈ることの恵みを姉妹は体験しておられました。私たちは祈るということの恵みを味わせていただいています。そして教会、兄弟姉妹を通して神様がなさりたいビジョンが明確に示されるように私たちは祈っています。



東日本大震災支援ボランティアの恵み

東日本の被災から毎年支援チームを送り出しているブンキョーゴスペルセンターの川内牧師からお聞きした内容をお知らせします。

ブンキョーからは、毎年秋か冬にチームを送り出してられました。最初は川内師と小野山師が支援の声を上げ、現在は小野山師がリーダーとなってチームを引き連れておられます。昨年 11 月が 4 回目となり、2 週間の旅程で気仙沼ホープセンターを訪れ、ディレクターである風間牧師がつながりを持つ被災者の方々と接することをしておられます。そこでは、ただ出会うだけでなく実際的な家屋面の必要があれば手伝います。壁やボードの張り替え、壁紙張りなど。大工さんは数が足りず、必要に追いつけないとのこと。今回は 9 名が長期と短期の 2 チームとして訪問し、20 代、30 代が中心で、社会人の方が仕事やアルバイトを休んで参加します。その中の 1 人の女性は、今回初めてチームに加わりました。TV では復興しているイメージがあったのに、実際はちがう現実を目の当たりにし、同じ日

本なのに人々の心が落ち込んで貧しいことに驚き、その人たちの事をどう考えたらよいのかと悩んだそうです。そしてイエス様ならどうするかと考えさせられたそうです。

現地では、被災した後にイエス様と出会った方とも出会えます。中でも、「ほかの神様は誰も助けてくれなかった。キリストさんだけや」という、お会いした方の言葉が川内先生の印象に強くのこっています。「この送り出すチームを単なる行事の一つとして見たくありません。これからも東日本の方々に心向く者がいる限り、送り出していきます。」という力強い言葉を頂きました。

TPKF では、東日本支援のために向かうチームを後押しするため、補助金の制度が継続しています。ぜひ全国の TPKF から東日本の方々を愛するチームを送り出してください。また、被災地の子どもたちの保養キャンプ（フィンランド学校にて）への補助も TPKF は行っています。※補助制度について詳しくは窓口の御殿場純福音キリスト教会までお尋ねください。（文：上田勇矢）

宣教地での秘密の出来事 ③



前回、2014年2月に発行されたNo.112号の記事で、モンゴルで自動車事故に遭い、病院に運ばれたけれども、幸い異常がなかったことをお話させていただきました。

不思議なことに、その病院では、血が出ていた私の額の上の頭の頭

髪が生えている中を縫ってから、最後にレントゲンを撮ったのです。「これは、大変なことになったぞ。お金を払った後、ちゃんと領収証を貰って、事故に遭ったからと、保険会社に請求しなければ!」と思いました。そして、代金を現金で支払ったのですが、そのモンゴル人のお医者様は、それを白衣のポケットの中に入れてしまったのです。「えっ? うそっ!」

「領収証を出して!」と叫ぼうかと思ったのですが、支払った金額は日本円にして300円程度だったのです。切手を貼って保険会社に請求する方が、お金や時間や手間がかかるような状況だったので、止めることにしました。

その医師は、「あなたは、3日後に首都ウランバートルに帰っているならば、病院に行って抜糸をしてもらいなさい!」と通訳の方を通して言いました。

TPKF三役より

2015年2月24日—25日、犬山国際ユースホテルで第67回代表者会議が持たれました。そこで話し合われた議事内容を抜粋要約してお知らせいたします。

1. TPKF大会

大人、ユース、子供の3世代に渡る祝福、各地区を訪問し交わりを深めることを目標に、2013年御殿場、2014年滋賀で持たれた。そしての今年8月福井で大会が開かれる。来年度以降のTPKF大会の方向性が話し合われたが、同じ視点で各地区を一巡することがきまった。

2. 東日本大震災

4月29日気仙沼第一聖書バプテスト教会(嶺岸牧師)が献堂式を迎えるにあたり、中見師、小山大三師が出席し、TPKFから10万円の義援金をお渡しする。昨今、ボランティアグループが引き上げる傾向にあるがTPKFとしてはボランティア活動等の継続支援をしていきたい。

3. 新宣教師来日

「私は、この町に聖書の講義をするために来たのですが、これからその会場に行って、講義をしてもいいでしょうか?」と尋ねました。レントゲンの結果も「問題無し!」であったことは幸いで大いに主に感謝したのですが、事故があって血を流し、そこから長い間車に揺られてこの町まで来て、旅の疲れもありました。「今日は安静に寝ていなさい」と言われることをちょっと期待していたのです。

そういうわけで、訓練会に直行。頭にネットを巻いたままで授業となりました。翌日も丸1日教えた後、首都ウランバートルへ帰りました。

当時、Eメールによる通信が行われていましたが、今のようどこでも便利に利用できませんでした。国際電話も高額でした。私は、日本に居た家内に事務所のコンピューターからメールを出しました。「今、モンゴルです。ウランバートルに戻ってきました。すべては順調です。」それを受け取った妻は「何かおかしい?」と思ったそうです。どうしてでしょうか? 普通、私は何もない時に、決して、そんなメールを送らなかったからです。それで……(続きは次回に。)



フィンランドの宣教窓口フィダを通してエミリヤ・ハッキネン宣教師が来日予定。来日後の1年間はKBIで学び、さらに具体的な導きを求めていく。

1985年フィンランドエスポー市生まれ、15歳エスポー・ペンテコステ教会で受洗。小学生、高校生、大人の英語教育に携わり、東フィンランド大学外国語修士、交換留学生として龍谷大学国際日本語学科で国際文化、国際コミュニケーション、国際関係学を学ぶ。2012年カイロスコースを受講、終了している。

4. NeG ワーカーズ

TPKF次世代育成のため、9月代表者会議までに各グループから1名ずつ選出していただき今後のことについて話し合ってください。TPKF本部会計及び各グループからの経済的支援をする。

5. TPKF三役の選出

議長 中見透、副議長 小山大三、書記 置田信也が選出された。

TPKF 全国各地の情報・報告

〈イースト〉「リア十」チャレンジキャンプ

3月26～28日にイーストで学生ユースキャンプ、「チャレンジキャンプ」を行いました。

今回のキャンプのテーマである「リア十」とはリアルな十字架体験という意味を込めて付けさせていただきました。そしてキャンプの講師としてブンキョーゴスペルセンターの川内悟先生をお呼びしました。川内先生の証を含めた熱い十字架体験のメッセージは参加したユース一人一人の心に深く残ったと思います。また、今回は初参加の方が多かったのですが、川内先生のユースとの同じ目線での交わりもあり、それぞれが打ち解けていたように感じます。

二泊三日という短い期間でしたが、僕にとってはすごく濃い時間でした。キャンプのプログラム一つ一つが主によって祝福されていることも実感でき感謝でした。来年のキャンプも主に期待です！（横須賀クリスチャンセンター久保木遊太）



〈FCMF〉

私たちは、3月から毎月最終日曜日の午後の時間を単ペン大会の霊的な準備として北陸にある幾つかのTPKFに所属する教会へ向かわせて頂き、その地域の兄姉と共に祈りと賛美の時を持つようにしました。第一弾として3月29日には石川県にある小松ベタニヤ福音教会にて共に礼拝しました。近隣のTPKF諸教会からも参加くださり、20名ほどの集まりとなりました。その中であって何とも言えない主の深い臨在の中で思いが一つとされていく恵みを受ける事が出来ました。

また私個人としては今回の大会に対して、TPKFの兄姉がこの北陸に足を運んで下さり、この地で共に主を礼拝し喜ぶ事が大きな祝福となり、この地の宣教を更に押し出して下さる事に大いに期待しております。



4月26日には福井自由
キリスト教会、5月31日
には敦賀自由キリスト教
会、6月28日には岐阜純
福音教会にて準備集会を
もつ予定となっております。

ご参加出来る方は是非、共にこの霊的な準備のために主に賛美し祈り求めていきましょう。（川内 悟）

〈キリスト福音〉

Kyoto Net Church ~Know God & Make him known~

京都キリスト福音教会と共に教会開拓を、というビジョンのもと、働きを初めてもう1年。週に一回のMini-Church(セル活動)、月に2回の家庭礼拝も毎回、神様と人と、良い交わりの時が与えられています。又、2月末から行っているユースアルファコースは、私たちクリスチャン、そして、未信者で来てくれている方たちにとっても、主をもっともっと知っていく素敵な時になっています。毎回のように新しく来る方があり、御言葉が、神様のメッセージが、その方達の人生に植えられていくのを目の当たりにできることは大きな喜びであり、祝福です。

京都へ来る準備をしながら、「八重の桜」のドラマを見て、当時の宣教の働き、これからの自分たちの働きを思い、涙していたのを思い出します。まさに、同志社大学で働かれていた宣教師の家であった洋館を改装したというカフェで、この伝道の働きができていることにも主の導きを感じずにはられません。



ユースアルファコースの様子

(タネリ・シニヴィルタ)

関西聖書学院

ハレルヤ。復活の主をほめたたえます。いつもKBIのためにお祈りくださり、心から感謝しております。皆様方と力を合わせてこの学院を建て上げていけますことは何よりうれしいことです。この新学期、皆様方が単ペン諸教会からの学生は4名（3年生3人、2年生1人）です。いずれも主にあって熱心に学んでおられます。近況をお伝えしますと、

- (1) 本科新入生が男性4名、女性8名です。3学年全体で33名です。 感謝！
- (2) 生駒に移転して10年になります。11月3日（祝）に記念の集会を企画しています。
- (3) 福音主義に立つ聖霊派のバランスある特徴を堅持します。長年組織神学の教師として奉仕された安黒務師はご自身の研究に専念するため、14年度末で引退されました。
- (4) 十字架と聖霊と宣教を掲げ、国内の救霊の前進、教会増殖、世界宣教に貢献できるよう全力を尽くします。

(大田裕作)

Testimony 「聖霊の恵み」

聖霊の臨在

守山キリスト福音教会 K・Y

この冬に娘がインフルエンザの疑い、続いて主人がインフルエンザに罹患しました。その日、午前中に奉仕を終えて帰宅したところ、日頃、経験しないような違和感を体にしたのです。全身に走る寒気、倦怠感、関節や首回りの痛み。高熱こそ出ていなかったとはいえ、インフルエンザを疑うには十分な症状でした。仮にそうでなかったとしても、このように全身に現れた何とも言えない症状から、何かしら病気にかかっていると思わされるほどでした。夜になっても、その症状はおさまらず、朦朧とした私の姿を見て、主人が私の体に手を置いて祈ってくれたのです。「イエス様の御名によって、この病から解放されよ。悪しき病の霊よ、出て行け。妻に近づくな。」と。静かで落ち着いた、それでいて主の権威に満ちた力強い声で。そして、私は主人に追従するように祈ったのです。「主の御名の権威によって、私の病は必ず癒される。」と。全身がゆっくりと温かくなっていくことを感じ、聖霊の臨在に包まれながら、いつの間にか眠ってしまいました。翌朝、昨夜まで悩まされていた、あの症状から完全に回復していました。何と表現したらいいのかわからないくらいに、元気になって、夫婦ともに言葉も出ないほどでした。癒し主であるイエス様に心から感謝します。

聖霊の助け

岐阜純福音教会 山田起弘

福音を伝えたい友人と有休休暇を取り、ゴルフに行く約束をした朝、財布がないことに気づきましたが、30分探しても見つかりませんでした。家の外で落としたという最悪の状態も頭をよぎりました。探している間に友人宅での待ち合わせには完全遅刻。財布の中には、カードも一緒に入っていてゴルフに行けないと友人に電話しようとも思いました。息子の部屋の机の上にゴルフ代分のお金が置いてあったので、電話をして借りる承諾を得ました。数ヶ月前に息子からお金を貸してほしいと頼まれたことがありました。お酒を飲みに行くためとわかっていましたから貸すことを躊躇しましたが、聖霊様に従い貸したことがありました。以前から、机の上にお金が無造作に置いてあることも何度かあり、小言を言おうとしたこともありました。今回は、そのお金で救われ、聖霊様に小言を止められことを感謝しました。一時は会話もできなかった息子との和解は聖霊様の恵みです。ゴルフ場へ向かう途中、おまえは何を失くしたのか？と問われました。失くしたものは、1ヶ月分の小遣いと再発行可能なカード類だけ。すぐに平安が与えられました。楽しくゴルフをして、



自宅に戻ると、失われた財布は、トイレで発見されました。

聖霊のみわざ

町田純福音教会 石井潤平

私たちは「いつも主を見上げていきたい」「主に心向けていきたい」と思っている、忙しかったり他に夢中なことがあったりすれば、そちらに心が奪われてしまいがちです。私自身も日々の生活の中で、心の中で育つ<罪の種>に無意識に毎日水をあげていたのかもしれませんが。そんな時に開催された単ペン大会。久しぶりに集まった仲間たちと共に賛美し、祈り合いました。飢え乾いた心は癒され、満たされていったことを覚えています。それだけでも感謝なことですが、2日目の夕礼拝で主は明確に語って下さったのです。



「お前は一人じゃない。いつだって私がいる。」

なんと力強い励ましでしょうか。私自身が心の奥底でいつも感じていた孤独感を主は分かっておられるのだと、そんな当たり前のことに改めて気づかされました。どんな時もどんな場所でも共にいてくださる方と一緒に、これからもずっと歩んでいきたいと思いました。今回の大会は、私にとって今まで以上に特別なもので、大きな恵みを受け取ることができました。

新刊書「ハッキリわかる聖書の真理 聖霊」のご案内



本書は、ちから誌で一年半にわたり寄稿したものを中心にまとめたものです。前半において、まず私自身の聖霊に導かれた体験を皆様に分かち合い、その後に聖霊に関する重要で基本的な学びを主題ごとに取り上げています。まだクリスチャンでない方やキリストを信じて間もない方でも聖霊様とその働きを理解することができる

よう配慮しました。本書を読む方々が聖霊様について学ばれるだけでなく、聖霊様を個人的に知り、体験して行かれるよう願っています。(小山大三)

ハッキリわかる聖書の真理 聖 霊

A5判、171頁、本体価格1200円

小山大三著、岐阜純福音出版会発行

ご注文は、ハガキ、ファックス、Eメールにて、岐阜純福音教会へ

TEL/FAX:(058)384-3941 Eメール:dykoyama@yahoo.co.jp



Focus Tシャツで賛美！（南さつまキリスト福音教会）

消息・その他のお知らせ

□滋賀キリスト福音教会 発足

住所：滋賀県守山市金森町 140-120

電話：077-583-5925

牧師：土屋紀子師

□安曇川キリスト福音教会 閉鎖

□亀岡ベタニヤ教会

朝子孝一師、置田信也師が牧会担当。

□金沢フィラデルフィヤ教会

宮崎一実師、2月牧師就任

□保土ヶ谷純福音教会 住所変更

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町 1-19-1

内村ビル3階（電話番号は同じ）

□敦賀自由キリスト教会

創立 50 周年・4 月 19 日（日）

□TPKF 新三役選出

議長 中見透、副議長 小山大三、書記 置田信也

第52回 TPKF大会 in 北陸 2015.08.13～15（木～土）



しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。
ローマ人への手紙 8:37

日 時 ▶ 2015年8月13～15日（木～土）受付開始17：30～

講 師 ▶ スコット・ダウマ師

ゲスト&ユース講師 ▶ Night de Light

ユースメッセージ：田中満矢師

会 場 ▶ 福井県県民ホール（アオッサ8F）〒910-0858 福井市手寄 1-4-1

参加費用 ▶ 全参加 ¥2,000 / 1日 ¥1,000（高校生以下無料）

※交通・宿泊・食事に関わる費用は各自別途負担

※ユース（小6～25歳）とユースをまとめておられるリーダーの方は男子はブンキョウゴスペルセンター、女子は福井自由キリスト教会を宿泊場と致します。（別途¥1,000）

宿 泊 ▶ 後日郵送される案内の中にいくつかの近隣ビジネスホテルなどをご紹介致しますのでそちらをご利用ください。

事務局 ▶ 敦賀自由キリスト教会

TEL / Fax 0770-22-5138 E-mail tsuruga530@tulip.ocn.ne.jp

詳細につきましては後日ポスターなどと共に郵送させていただきますので確認宜しくお願い致します。

今年も共に圧倒的な主の勝利を宣言していきましょう！

第52回 TPKF大会準備委員会

単立ペンテコステ教会諸教会（名簿順）

北広島自由キリスト教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会 / 横浜フィラデルフィヤ教会
磯子フィラデルフィヤ教会 / 金沢フィラデルフィヤ教会 / 横須賀クリスチャンセンター / 保土ヶ谷純福音教会 神の愛チャペル
大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会 / 秦野クリスチャンセンター
北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音センター / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会 / 甲府カルバリ純福音教会
富士吉田純福音キリスト教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会
富士純福音キリスト教会 グレースチャーチ / 小松ベタニヤ福音教会 / 小松南部キリスト教会 / ホープハウス / 福井自由キリスト教会
文教ゴスペルセンター / 松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / 三国自由キリスト教会 / 敦賀自由キリスト教会
武生自由キリスト教会 / 金津福音キリスト教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会 三方伝道所 / 高富グレイスチャペル
岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜純福音大森チャーチ / 大垣インターナショナル・フルゴスペルチャーチ / 岐阜ライフチャーチ
美濃グレイスチャーチ / 岐阜中央チャペル / 本地ガ原自由キリスト教会 / 瀬戸サレム教会 / 滋賀キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会
大津韓国福音教会 / 大津キリスト福音教会 / 田上キリスト教会（大津キリスト福音教会伝道所） / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会
甲西キリスト福音教会 / 雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会
京都キリスト福音教会 / 山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会
大阪キリスト福音教会 / 須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィヤ教会 / 南さつまキリスト福音教会

以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が一部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。tpkf.pentecost@gmail.com

TPKFの公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>

